

職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名：鳥取県西部広域行政管理組合

対象年度：令和6年度

1 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	83.4%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	101.4%
全職員	73.9%

2 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

・地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
部長・次長級	— (該当者なし)
課長級	91.6%
課長補佐級	93.8%
担当課長補佐級	— (該当者なし)

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	— (該当者なし)
31～35年	— (該当者なし)
26～30年	— (該当者なし)
21～25年	106.8%
16～20年	— (該当者なし)
11～15年	91.3%
6～10年	106.0%
1～5年	98.3%

※ 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。

【説明欄】

0 全体事項

- ・公表内容について、対象人数が少ないため事務局及び消防局の両局の合計値を公表する。
- ・給料については、当組合の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

1 全職員に係る情報

- ・任期の定めのない常勤職員については、女性職員の約7割が勤続年数10年以下の区分に占める職員となっており、相対的に給与水準が低い職員が女性に偏っている。
- ・任期の定めのない常勤職員以外の職員については、勤続年数の長い職員の女性の割合が高いため、差異が生じている。
- ・全職員については、男女比が約9:1であり、女性職員のうち、比較的給与額の低い任期の定めのない常勤職員以外の職員が5割を占めていること及び任期の定めのない常勤職員においては前述のとおり、勤続年数10年以下の区分に占める女性職員が多いことから差異が生じている。
- ・また、男性職員の方が扶養手当及び住居手当を受給する割合が高いため、差異が生じている。(扶養手当の受給率:男性57.4%、女性0.0%、住居手当の受給率:男性23.0%、女性1.1%)

2 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

(1) 役職段階別

- ・男性職員の方が扶養手当を受給する割合が高いため、差異が生じている。
(課長級・課長補佐級の扶養手当の受給率:男性66.7%、女性0.0%)

(2) 勤続年数別

- ・1～5年の区分については、採用1～5年目の職員及び他の自治体から派遣等されている職員が含まれる。派遣職員については、勤続年数に比して給料月額が高くなるが、本区分の男性職員のうち9名、女性職員のうち2名が派遣職員であるため、男性職員の給与比率が高い傾向にある。
- ・6～10年の区分については、時間外勤務、夜間勤務、特殊勤務等の勤務実績及び男性職員の育児休業の取得(10名)により、女性職員の給与比率が高くなったものである。
- ・11～15年の区分については、男性職員及び女性職員間の扶養手当及び住居手当の受給状況の違いにより、差異が生じている。
- ・21～25年の区分については、勤続年数の違い及び時間外勤務の実績により、差異が生じている。